（様式３）

都道府県・市町村　森林環境税関係者限り

森林環境譲与税に関する決算

（ⅰ）団体コード	（ⅱ）都道府県名	（ⅲ）市町村名	（ⅳ）事業区分	（ⅴ）事業名	（ⅵ）事業総額（千円）			（ⅶ）当年度基金への積立額（千円）	（ⅷ）事業内容	（ⅸ）針広混交林化、広葉樹林化に関係する事業は「○」を選択	（ⅹ）実績																			（タ）その他	（ⅺ）税導入の効果
											森林整備関係								人材育成・担い手確保対策					普及啓発（イベント等）			公共施設等の木材利用				
					（A）＋（B）	（A）うち令和元年度の森林環境譲与税（千円）	（B）うち他の財源（千円）				（ア）意向調査実施面積（ha）	間伐等実施面積			路網整備			（ク）その他	（ケ）事業体等への助成		（コ）研修、講習、求人イベント等		（サ）その他	（シ）研修や普及啓発イベント等		（ス）その他	（セ）公共施設等の木材利用		（ソ）その他		
												（イ）間伐（ha）	（ウ）除伐（ha）	（エ）その他（作業種、実績値を記載）	（オ）林道・林業専用道の開設延長(m)	（カ）森林作業道の開設延長(m)	（キ）その他（作業種、実績値を記載）		事業体数	支援対象者数（人）	回数（回）	参加者数（人）		回数（回）	参加者・体験者数（人）		施設数	木材使用量(m3)			
223425	静岡県	長泉町	⑥ 林道・林専道の整備等	林道整備事業	6,321	2,292	4,029	0	森林整備を促進するため、既存事業では実施できなかった林道の通行の安全確保を目的とした路面工を実施。								コンクリート舗装：132.3m														税活用により森林整備を促進するため、通行の安全確保のため林道２路線の路面工を実施した。 当町は、町域の約44%が森林であることから、本税を森林整備の促進に活用し、健全な森林の育成を推進することとして取り組んでいる。 令和元年度は、林道の通行の安全確保を目的とした路面工を実施し、6.6haの間伐が円滑に実施できた。

＜記載に当たっての留意事項＞

（ⅰ）団体コードは、別紙１「団体コード」に記載の6桁のコードを記載してください。（ゼロで始まるコードもゼロを記載し、必ず6桁で記載ください）

（ⅳ）事業区分は、別紙２を参考に取組内容をプルダウンより選択してください。

（ⅴ）事業名は、市町村予算上の事業名を記載してください。

同一事業が複数の事業区分にまたがる場合は、事業区分毎に同一事業名を記載してください。

（ⅵ）事業総額は、自治体の負担額を記載してください。

（A）「うち令和元年度の森林環境譲与税」には、森林環境譲与税の充当額を記載してください。

（B）「うち他の財源」欄には、森林環境譲与税以外の一般財源等の充当額を記載してください。

（ⅶ）当年度基金への積立額は、事業区分が⑰⑱⑲のいずれかの場合に、この欄にも積立した譲与額を記載してください。

（ⅷ）事業内容は、「森林整備及びその促進に関する費用」ということがわかるように、可能な限り具体的に記載してください。

基金積立については、目的や使途について具体的に記載してください。

（ⅹ）実績は、事業毎に必ず記載してください。

該当する欄がない場合は、「その他の実績値」の欄に記載し、実績が複数ある場合は、「その他の実績値」のセルを結合させて、実績値を全て記載してください。

（ⅺ）税導入の効果は、【ワンフレーズ】には、税導入の効果が端的に分かるよう、数字を交えて、効果の概要を記載してください。

【詳細】には、税を活用すべき課題や背景、税の活用方針、実績を踏まえた税導入前後における効果、次年度以降を見据えた予定（基金積立の目的等）を国民の理解が得られるよう、可能な限り具体的に記載してください。